

～いま子どもたちに語りつたえたい～  
シベリア抑留の実話が絵本に！



あなたに贈る物語

# シベリアのバイオリン

窪田由佳子 文 多田つむぎ 影絵



シベリア抑留と、そこで起きた奇跡の物語を  
高校生が心にしみる美しい影絵で表現しました

**物語** 戦争のさなか、思い切りバイオリンが弾きたくて、満州に渡った少年、一郎。ところが満州で徴兵され、終戦を迎える直前に、シベリアへ連行された。つらく、きびしい捕虜生活が続くなかった、一郎は廃材を集めてこっそりバイオリンをつくりはじめる。一郎のバイオリンは、収容所の人びとに、音楽の喜び、そして、生きる希望をもたらして…（小学校高学年から読めるふりがな付き）

●A5判変型/上製/オールカラー/48頁/地湧社刊（企画協力 LLP 未来舎）  
定価 [本体 1400 円+税] ISBN978-4-88503-267-7



**文・窪田由佳子（くぼた ゆかこ）**  
1955年、静岡県生まれ。武蔵野音楽大学ピアノ専攻卒業。ピアノの指導のかたわら、演奏を交えた講演活動をおこなっている。「2024年度シベリア抑留記録・文化賞企画奨励賞」受賞。著書に『シベリアのバイオリン～コムソモリスク第二収容所の奇跡』（地湧社刊）。

**影絵・多田つむぎ（ただ つむぎ）**  
2006年、静岡県生まれ。静岡県立清水南高校芸術科美術専攻三年。

● LLP 未来舎でも購入できます  
メールでご注文ください  
[danke1955@outlook.com](mailto:danke1955@outlook.com)  
(お支払い方法を同封してお届けします)

2024年  
12月上旬～  
全国書店・ネット書店  
で発売！